

目次

まえがき

第1章 パンドラの箱

——環境毒性学のすすめ——

- 1 文明と化学物質の間……………2
- 2 限りなき被害者の群れ……………8
- 3 パンドラの箱……………13

第2章 水銀とその化合物

- 1 水俣病……………16
- 2 諸外国の有機水銀中毒事件……………25
- 3 水銀化合物の種類や用途、発生源など……………28

第3章 カドミウム

4	環境中の水銀	35
5	毒性	41
6	行政的対策	51
7	水銀をめぐる九つの疑問	51
第3章 カドミウム		
1	イタイイタイ病	58
2	職場での中毒例	60
3	カドミウムの種類や用途、発生源など	62
4	環境中のカドミウム	63
5	毒性	66
6	ふたたびイタイイタイ病について	79
7	行政的対策	85
8	カドミウムをめぐる五つの疑問	87

第4章 砒素

1	中毒の歴史	94
2	砒素の種類や用途、発生源など	99
3	環境中の砒素	100
4	毒性	101
5	行政的対策	107

第5章 鉛

1	中毒の歴史	112
2	鉛の種類や用途、発生源など	115
3	環境中の鉛	117
4	毒性	120
5	行政的対策	135

第6章 クロム

1	中毒の歴史……………	140
2	クロムの種類や用途、発生源など……………	142
3	環境中のクロム……………	144
4	毒性……………	146
5	行政的対策……………	156

第7章 その他の金属、類金属

1	ベリリウム……………	162
	——肉芽腫とベリリウム肺——	
2	すず……………	166
	——肝障害——	
3	マンガン……………	169
	——突進症——	

第8章 石綿（アスベスト）

4	ニッケル	172
	—— 肺がんと肉腫 ——	
5	亜鉛	176
	—— 亜鉛熱 ——	
6	セレン（セレニウム）	181
	—— よろめき病 ——	
7	バナジウム	185
	—— 肺炎とコレステロール代謝異常 ——	
8	タリウム	188
	—— 殺そ剤、多発性神経炎 ——	
9	アンチモン	190
	—— 心臓障害 ——	
	1 中毒の歴史	196
	2 石綿の種類、用途など	200

3 環境中の石綿……………203

4 毒性……………213

5 対策……………225

——基準値——

第9章 無機化合物

——有毒ガスを中心に——

1 オゾン(O₃)……………230

——老化の促進——

2 窒素酸化物(NO_x)……………240

——遅発性肺水腫、光化学オキシダントの元凶——

3 オゾンと二酸化窒素の複合作用……………248

4 炭酸ガス(二酸化炭素、CO₂)……………250

——温室効果——

5 一酸化炭素(CO)……………256

——窒息毒、心筋障害——

6	塩素 (Cl_2)	268
	——肺浮腫、毒ガスの元祖——	
7	塩化水素 (HCl)	273
	——慢性気管支炎——	
8	ホスゲン (COCl_2)	276
	——肺浮腫、塩ビからも——	
9	ぶっ化水素 (HF 、無水ぶっ化水素酸)	280
	——腐食作用——	
10	粒子状ぶっ素化合物	281
	——斑状歯と骨異常——	
11	シアン化合物	289
	——細胞呼吸毒——	
12	硫化水素 (H_2S)	294
	——悪臭、瞬間的に失神——	
13	亜硫酸ガス (二酸化硫黄、 SO_2)	302
	——線毛運動の抑制——	